

平成23年度 生涯学習計画セミナー

—社会教育・生涯学習がつくる「絆」を考える—

今年度も、生涯学習・社会教育の専門職員や地域のリーダーを対象とする継続教育型の公開講座「生涯学習計画セミナー」を開催します。

地域格差の広がり、地方財政の危機のもとでの生涯学習・社会教育関連予算の削減、市町村合併の推進、指定管理者制度の導入が進み、その公共性が改めて問われている生涯学習・社会教育について、東日本大震災が私たちに問うていることを考えつつ、市民の学習活動を基礎にどのように展望を切り開くかについて学習することを目的にした講座です。

主催：北海道大学高等教育推進機構 生涯学習計画研究部門

開催日時：2月19日（日）午前10時00分～16時30分

会場：北海道大学情報教育館4階 共用多目的教室（1）住所：札幌市北区北17条西8丁目

受講料：5,000円（パートI・IIすべて）

※午前中（パートI及び昼食交流会）のみ参加する場合の受講料は3,000円です。

申込方法：専用の申込用紙及び受講料払込票を送付しますので、下記までお問い合わせください。

申込期間：2月1日（水）～2月15日（水）

備考：受講者には資料集を配布します。

◎お問合せ先

生涯学習計画研究部門

電話：011-706-6069

E-mail: syogai@high.hokudai.ac.jp

| 時間 | プログラム | 講師 |
|--|--|------------------------------------|
| 講義（パートI） 社会教育・生涯学習の現在 | | |
| 10:00 | 主催者挨拶 | 木村 純 高等教育推進機構・生涯学習計画研究部門長 |
| 10:00～11:00 | ●自治体構造改革・地域主権改革の現段階 | 姉崎 洋一 教育学研究院長 |
| 11:00～12:00 | ●学校と地域の連携と社会教育 | 川前あゆみ 北海道教育大学講師 |
| 12:00～13:30 | 昼食交流会 | |
| 実践報告と討論（パートII） 社会教育・生涯学習がつくる「絆」を考える | | |
| 13:30～14:15 | ●社会教育・生涯学習は「絆」をどう作ってきたか —東日本大震災が社会教育・生涯学習に問うもの— | コーディネート 木村 純 |
| 14:15～14:45 | ●恵庭市の社会教育がつくってきた地域のつながり | 藤野 真一郎 恵庭市教育委員会 (生涯学習計画研究部門研究員) |
| 14:45～15:00 | 討論 | |
| 15:00～15:30 | ●博物館と利用者のつながりをどう作ってきたか | 松井則彰 (財) 北海道開拓の村 営業推進課長 |
| 15:30～16:30 | 討論 | |